

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第Ⅱ期 第1回 成果報告会

日時： 令和元年10月8日(火) 14:00-17:05
(受付開始13:30)

場所： 京都大学防宇治キャンパス
連携研究棟3F 大セミナー室 キャンパスマップ水色77番

http://www.uji.kyoto-u.ac.jp/campus/map_2017.pdf

(JR黄檗駅、京阪黄檗駅から徒歩約10分)

参加費： 報告会 無料 事前申込制
交流会 会費 2,000円 (学生:1,000円)

*** 申込み締め切り9/20 ***

申込書裏面

開催趣旨：

京都大学防災研究所の気象・水象災害研究部門に所属する気象水文リスク情報（日本気象協会）研究分野は、一般財団法人日本気象協会からの寄附によって平成25年10月1日に設置され、平成30年10月からは第Ⅱ期の活動がスタートしました。当研究分野では第Ⅰ期から引き続き気象・水文観測や予測の実務に携わる民間法人からの寄附に基づくという特徴を踏まえ、観測技術の高度化や予測情報の不確定性を考慮した活用方策を検討し、革新的な気象水文情報の創生とその利用に関する研究を行っています。活動開始から1年が経過し、これまでの研究成果や今後の方向性を紹介する機会を設けさせていただきました。つきましては、下記の要領で成果報告会を開催しますので、多くの方々にご参加いただき、ご助言やご意見をいただければ幸いです。

プログラム

(司会進行) 竹之内 健介 特定准教授・志村 智也 特定助教

14:00-14:05	開会の挨拶 防災研究所 所長	橋本 学 教授
14:05-14:15	寄附研究部門の研究計画について	佐々木 寛介 特定准教授
14:15-14:45	豪雨災害のポテンシャル評価について	本間 基寛 特任助教
14:45-15:15	気候変動と波浪の関係について	志村 智也 特定助教
15:15-15:30	－ 休憩 － (集合写真撮影)	
15:30-16:00	ドローンによる大気環境観測の新展開	佐々木 寛介 特定准教授
16:00-16:30	水害対応における「いつ」を巡る議論	竹之内 健介 特定准教授
16:30-17:00	【特別講演】気象×AI, 気象×需要予測	鈴木 靖 日本気象協会CTO
17:00-17:05	閉会の挨拶 気象水象災害研究部門 部門長	中北 英一 教授
17:30-	交流会	

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第Ⅱ期 第1回 成果報告会

日時: 令和元年10月8日(火)

報告会 14:00-17:05 (受付開始13:30)

交流会 17:30-19:30 (受付開始17:15)

場所: 京都大学防宇治キャンパス

連携研究棟3F 大セミナー室 キャンパスマップ水色77番

http://www.uji.kyoto-u.ac.jp/campus/map_2017.pdf

(JR黄檗駅、京阪黄檗駅から徒歩約10分)

参加費: 報告会 無料 事前申込制

交流会 会費 2,000円 (学生:1,000円)

*** 申込み締め切り9/20 ***

info@mhri.dpri.kyoto-u.ac.jp

FAX 0774-38-4647

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第Ⅱ期 第1回 成果報告会
申込書

お名前

ご所属
お役職

e-mail / tel

交流会

参加・不参加(どちらかに○)

9/20✕切り